

食の安全・安心シンポジウムを開催しました === みんなで考えよう『食の安全・安心』 ===

令和元年 10 月 9 日（水曜日）に飯田市の飯田文化会館におきまして、「新たな食品衛生管理手法の制度化について考える～HACCP の導入と消費者の利益～」と題しまして消費者、食品事業者、行政が一同に会してシンポジウムを開催しました。

【基調講演】

演題：「新たな食品衛生管理手法の制度化について考える～HACCP の導入と消費者の利益～」

講師：（有）食品環境研究センター

取締役 新蔵 登喜男 氏

- ◆ HACCP の考え方、HACCP 導入のメリット
- ◆ HACCP を導入することにより、消費者へ食品の安全性について周知しやすくなる。
- ◆ 食品衛生法改正による、HACCP に沿った衛生管理の制度化の概要
- ◆ 諸外国の HACCP の取り組みと義務化の流れ
- ◆ 諸外国における HACCP の取り組み事例の紹介

【パネルディスカッション】

パネリスト：

消費者代表：生活協同組合コープながの

事業者代表：マルマン（株）

学識経験者：（一社）長野県食品衛生協会松本食品衛生検査所

助言者（講師）：（有）食品環境研究センター

コーディネーター：長野県飯田保健福祉事務所

北原 雅子 氏

林 隆仁 氏

長岡 彦光 氏

新蔵 登喜男 氏

松岡 裕之 氏

